

2020年度全国安全週間

【全国】エイジフレンドリー職場へ！ みんなで改善 リスク低減

【当社】今日も一日 安全作業 全員参加のKYで リスクの低減！

… 準備期間:6月1日～30日 本週間:7月1日～7日 …

- 社長メッセージ -

2020年（令和2年）度全国安全週間を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。平素は、当社の事業活動並びに労働災害防止活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

全国安全週間は、1928年（昭和3年）から実施されて以来、「人命尊重」の基本理念の下、今年で93回目を迎えます。この間、建設業の労働災害は、着実な減少を続けており、2019年（令和元年）の全国における死亡災害は269人（前年-40人）となり、休業4日以上死傷災害は15,183人（前年-191人）と前年を下回りました。しかしながら、60歳以上の労働者が占める死傷災害の割合は増加傾向にあり、職場において大きな役割を担う高年齢労働者が、安心して安全に働ける職場環境の改善が求められております。

千葉県内建設業における昨年の死亡災害は12件で、過去最少を記録した前年より2件増加しております。近隣の埼玉・神奈川県では、過去10年間にそれぞれ2度ずつ年間一桁を記録しており、千葉県においても一桁台の達成が悲願となっております。当社では、労働災害「ゼロ」が続いておりましたが、昨年度は1件発生しております。現場での重大災害につながる危険は、日々の作業に多く潜んでおります。本年度も「労働災害の撲滅」を目指して、決められた手順を守り、ムリのない作業を心掛けるようお願いいたします。

本年は新型コロナウイルスの蔓延で、職場環境にも多大な影響を及ぼしております。「三つの密」を避けるなど感染予防処置を確実に講じるとともに、「墜落・転落」「建設機械」「倒壊・崩壊」の「三大災害の撲滅」、「熱中症対策」などにも積極的な取組をお願いいたします。

建設業では、熟練技術者の減少、高齢化の進展などが懸念されるなか、地震、台風などの自然災害への備え、社会インフラ整備などの暮らしを守る大きな役割を担っております。

当社では、「2020年度安全衛生計画」に掲げる「安全衛生目標」の達成に向けて労働災害防止活動を実施してまいります。各職場における皆様には、本週間での当社の週間行事を確実に実施し、実効ある労働災害防止活動を積極的に推進されますことをお願い申し上げ、本年の全国安全週間におけるメッセージといたします。



2020年6月29日
不二公業株式会社
代表取締役 小原 智